

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	稲沢市役所			代表者名	加藤錠司郎
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総合政策部デジタル推進課	連絡先電話番号	0587-32-1142
担当者役職	主査	担当者氏名	鈴木香里奈	連絡先E-mail	
住所	492-8269 愛知県稲沢市稲府町1番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名	D X人材育成事業		
概要	近隣市町村と合同で「D X意識調査」を実施するため、自治体職員が調査結果についてデータ分析でき、庁内のD X推進に向けた取り組みの一助となるような知識を習得する。				
支援を求める分野	人材（D X推進のための機運の醸成） 人材（D Xに関する知識習得・研修・育成）				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	709	令和7年12月23日		
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月19日	フォローアップ(実地)	9時30分	12時00分	
				活動時間（分）	150
2-2. 派遣場所	会場名	稲沢市役所		最寄駅	国府宮駅
	所在地	愛知県稲沢市稲府町1番地		最寄駅からの交通手段	市コミュニティバス

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	遠藤 守		
評価	大変良い		
上記評価の理由 （どのようなところがよかったか等詳細に）	近隣自治体合同「DX意識調査」を11月に実施し、そのアンケート回答について分析支援を受けました。分析内容についてグループワークを行い調査内容についてのアドバイスを受けることができました。		
アドバイザーへの要望事項	以後、継続に向けた取り組みについてご意見を伺いたくお力添えいただけますと幸いです。		

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	15人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	14	0	0
				1
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果				
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		遠藤氏と共に昨年度、DX意識調査で分析支援を受けた下山紗代子氏にも会議に参加いただきました。今後も複数自治体でDX意識調査を実施するためには自治体職員でデータ分析の実装ができるようにBIツール等の知識の習得が課題となります。		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）		本調査実施前に、自治体職員がデータ分析に関する知識を習得し、3回目の支援で本調査結果の共有を図ることで各自治体職員のDXに関する意識や使うことのできるデジタル技術の現状を包括的に把握します。この結果は、DX研修の立案や施策の改善に活用でき、職員のDXリテラシー向上につながります。これにより、行政サービスの効率化と住民満足度の向上を実現し、地域の持続可能性向上に付与することができます。		

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	分析結果について速報値報告を受け、参加者を3グループに分け各グループで分析内容について意見交換を行いそのグループワークに参加していただき最後に総括としてコメントをいただきました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	分析結果について速報値報告を共有することができました。また、設問項目の設定についてデータ分析の観点から修正点の指摘を受けることができたため、次年度以降の調査に反映させます。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	今回はデータ分析の結果について共有する場であり、調査報告書は別に作成するため成果物はありません。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今年度中に分析内容について調査報告書を作成したうえで、市ホームページにて公表する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート未実施	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	次年度以降、引き続き実施できるように職員がデータ分析できるよう取り組んでいく。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	職員のDXに関する意識や使うことのできるデジタル技術の現状を包括的に把握することで、DX研修の立案や施策の改善に活用し、職員のDXリテラシー向上につなげていきます。	
5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/
<div>未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。 なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</div> <div>2－1.</div>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。		
		